

落合 図書館

R4年度				
	取組内容	進捗状況	改善すべき点(課題)	完了/継続
1	図書館サービス ご意見番等を設置して、要望などをきく。(アンケートの実施)	アンケート等の検討・実施。 そだて会議に中学生、高校生にも参加してもらい、意見の収集を行った。	市民からのご意見や図書リクエストを収集し、運営に反映するため、効果的な意見収集の方法を検討・実施する。	継続
2	①市立図書館から学校に本を貸し出す。	①他の児童クラブや学校にも周知・利用促進する。学校の図書担当者や放課後児童クラブ支援員等と連携する。 月1回40冊を目処に児童クラブに貸出しを行っている。今後真庭高校とも連携予定。	①管内の一部の学校・放課後児童クラブの利用があるが、まだ定着・周知が行き届いていないため、利用促進が必要。 ※定期：河内小、きらりッズ、時々：落小	継続
3	真庭高校との連携	地元高校と情報交換して、健康・医療・福祉・子育て・農業・経営ビジネスなどの専門蔵書等の充実と生徒等の利用促進を図る。真庭高校の図書委員と連携をとり、図書館を有効に活用してもらえるような仕組みを構築中。	高校魅力化の観点から、地元高校との連携で蔵書の充実や利用促進を図る。	継続

R5年度				
柱	取組内容	進捗状況(年度途中)	年度末まとめ (やってみてどうだったか、来年度以降どうしていくか)	完了/継続
1	図書館そだて会議で広い世代から意見を収集し、利用しやすい図書館を目指す。	中央図書館で作成したアンケートを設置。そだて会議に参加できない人の意見もあつめ、会議やこれからの図書館運営の参考にした。	利用者が日頃思っていることの幾分か分かってよかった。頂いたご意見のうち、可能なものから実現していく。	継続
2	①小学校や児童クラブ、こども園などに定期的に本を貸し出し、子どもたちが本に触れる機会を提供する。 ②乳幼児健診に合わせて本の展示を行う。	①今年度は、児童クラブのみならず、小学校やこども園からへの配本依頼があった。一部中央図書館に手伝ってもらったところもあるが、可能な限り落合館で貸出するようにした。 ※定期：木山小、美川小、美川こども園、河内こども園、きらりッズ、きらりッズ川東 時々：落合小、市内こども園 ②6月と7月に健康推進課が行った「パパママクラス」で図書館と本の紹介をした。帰りに図書館に立ち寄ってもらえたり、紹介した本を借りていただけたりした。	①担当の先生が変わったり、学校の蔵書が増えたりなどの事情で図書館からの定期的な配本は変わるかもしれないが、その辺りは学校と連携してお互い無理のない形で続けていきたい。 児童クラブやこども園への配本は、引き続き行う予定。 ②アンケートでも「妊娠中に図書館を知っていたら」というご意見があった。こういった機会を生かして、図書館や本の紹介をしていきたい。	継続
3	真庭高校の図書委員を中心に連携を強め、図書館を有効に活用してもらえるような仕組みづくりをする。	真庭高校との連携はさほど進まなかったが、医療以外にも、ビジネス関連や農業関連の蔵書を増やしていった。また、高校と中学には独自の図書館だよりを作成し、2か月に一度新刊書やおすすめの本を紹介するなどした。落合中からも図書館だよりが届けられるようになったので、ティーンズコーナーのところに掲示するようになった。	図書館だよりの作成は、引き続き行う予定。他業務との兼ね合いも考えつつ頻度も検討していく。高校や中学の課題に関連する蔵書の収集にもさらに力を入れていく。	継続
	中央図書館から年3回本を借受け、展示・貸出を行う。その他県	今年度は、中央図書館だけでなく久世図書館からも	好評なので、引き続き行う予定。市内外を問わ	

4					4	立図書館や市内他館とも相互貸借を行い、利用者に案内する。	本を借受した。県立図書館や市内他館との相互貸借も行い、本を探している利用者への案内も行った。	ず、図書館の資料は予約・取り寄せが可能なのだということも周知していく。	継続
5	①公民館とコラボしたイベントを実施する。 ②伝言・掲示板の設置	①「長期休暇の子どもの居場所づくり事業」等、同日に勉強とイベントを組み合わせると効果的な場合もあり、事業の目的や内容、対象者などを勘案してイベントを組み立てるようにする。夏休み、冬休みの居場所づくり事業に合わせて、工作や手芸教室、DVD上映会を実施。 ②落合総合センターで実施される行事やイベントの内容や期間に合わせて、図書紹介コーナーの図書の展示等をする。 ロビーや公民館コラボ行事など、市民が多く行き交う場を活用して広報・掲示等を行う。	①引き続き公民館事業とコラボのイベントを実施する。※注：イベントが同日に重なったこと等があったため、なるべく被らないように担当者間等の連携が必要。 ②伝言・掲示板の設置については、図書館に設置できるスペースが十分確保出来ない為、他の方法を検討する必要がある。 ・行政機能・公民館・図書館・保健センター・体育館が一体的であり、多岐の目的で多数の来庁者や行事開催のある「落合総合センター」の強みを生かした広報や図書案内、誘客(利用促進)の方法を検討する。	継続	5	公民館事業とコラボしたイベントを実施する。	「子どもの居場所づくり事業」とのコラボで工作や手芸教室、DVD上映会を行った。毎年好評で、今年度もたくさんの参加してもらえたので、引き続き行っていく。春休み期間中に、もう1回子ども向けのイベントを実施したい。(上映会等) 1月に行われたさかなクンのオンライン講演会の際には、資料展示を行い、参加者への貸し出しも行った。 そのほかイベントとしては、毎月第一土曜に行っている読み聞かせ会と、5月～2月の間、毎月第三水曜日に行っている「親子スイートブック事業」がある。	毎年好評なので、引き続き実施していく。図書館関係のイベントなので、関連本の展示や紹介もしていきたい。 その他、振興局や公民館事業に関連した本の展示や紹介なども行っていく。 「親子スイートブック事業」は、こども園への入園が早くなっていることもあり、出席者が低迷しているため、こども園に働きかけて定期的に参加してもらえるよう検討していく。	継続